

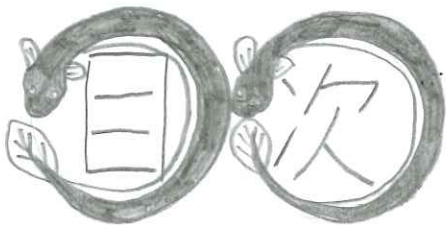


うなぎって

どんな生き物？

5年

黒木心々和



- 1 調べたきっかけ
- 2 うなぎの一生
- 3 うなぎの生活
- 4 うなぎの体のひみつ
- 5 うなぎの観察
- 6 まとめ

1 調べたき。かけ

夏休みが始まり、家族と買い物にスーパーへ行くと、『土用の丑の日』や『うなぎ』という文字や品物がよく目に入ってきました。

食べたことはないけれどどんな生き物なんだろう？と気になったので調べてみることにしました。



- インターネット

- 本

- 水族館

小田原市HP:ニホンウナギの一生

WWFジャパン:ウナギめぐって

ジュニア学研の図鑑 魚

怪魚珍魚大百科

うなぎのうーちゃん たいぼろけん

九十九島水族館 海むらり

相模川ふれあい科学館

2

うなぎの一生

① うなぎってどんな生き物か？

。 うなぎは細長い体をした魚で、

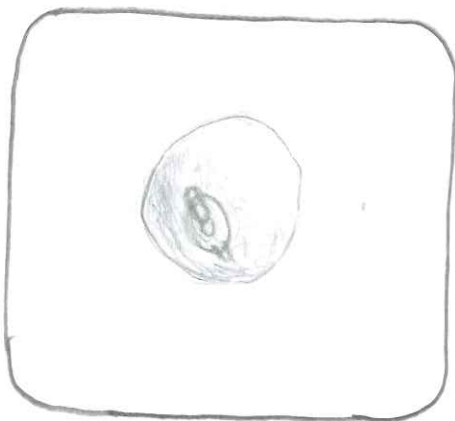
川や湖、海に住んでいる。

。 夜に重かきまわる夜行性の魚。

。 日本では『ニホンウナギ』が有名。

② うまれてから大人になるまで

。 たまごからうまれる



うなぎは遠い海
(マリアナ海近く)で
たまごをうむ。

3

うなぎの生活

① 住んでいるところ

- 。 子どものころは海にいて、大きくなると川や湖にのぼってくる。

大人になると、また海におりてたまごを産む。



日本から
約2400km
はなれている。

② 食べ物

- 。 うなぎは小さな魚や虫えびなどを食べる。

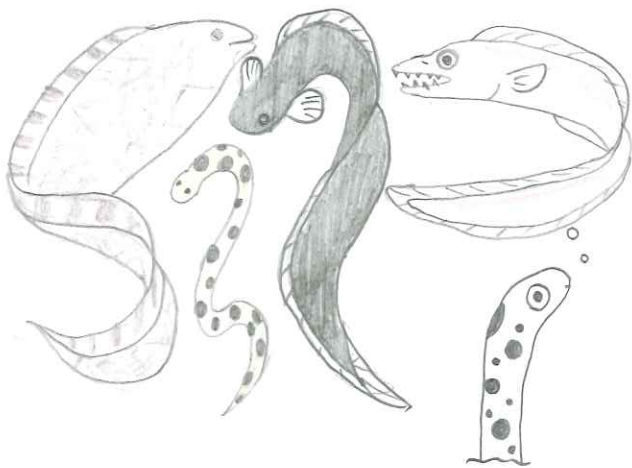
- 。 夜にえさをさがしに行く

4

うなぎの体のひみつ

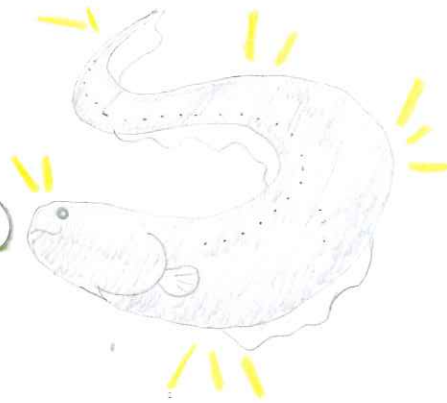
- 。 つるつるすべっていて、ぬるぬるして
いる。
- 。 皮でこまうも少しできるので、少しの
間なら水の外でも生きられる。

うなぎのなかま

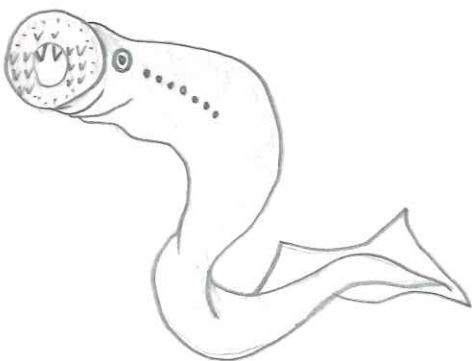


うなぎ科のうなぎ 他
うなぎ科のとがうなぎ 他
あなご科のチンアゴ 他
ハモ科のハモ 他
うみへび科のうみへび 他

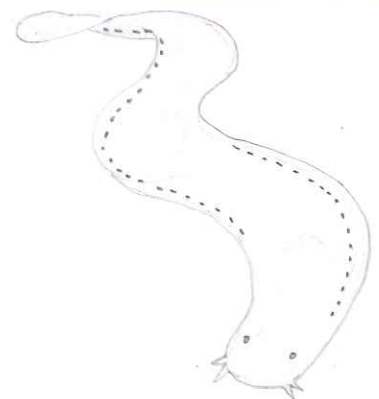
デンキウナギ



カワヤツメ(ヤツメウナギ)



ムラサキヌタウナギ



5

うなぎの観察

。 九十九島水族館 海きらら

長崎県佐世保市にある水族館。

『びっくり生きもの大図鑑 ふとび生態展』が開催

されていたので観察に行くことにした。

ふとびレベル

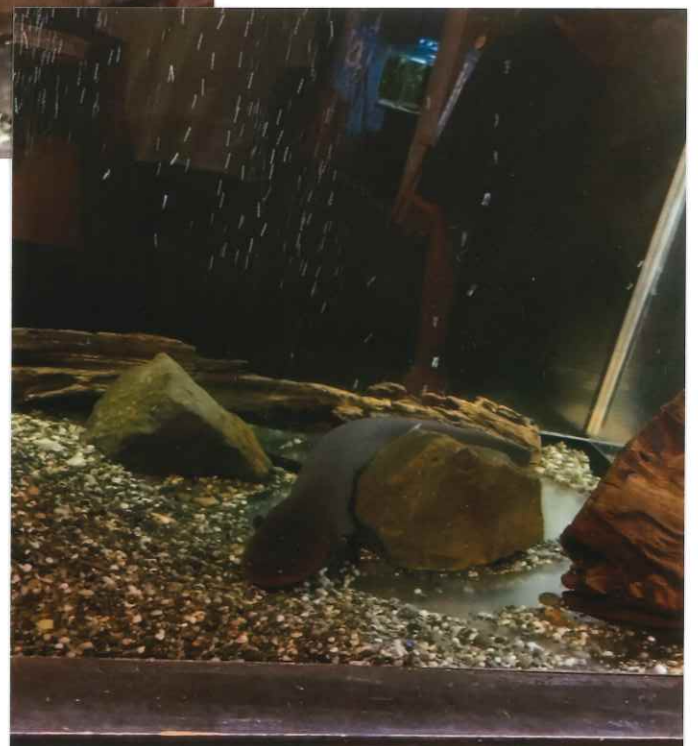


デーンキウナギ



体内にある
発電器官で
電気を発生させ
え物をつかま
る。

ほとんど
じっとしていたけど
一度だけ上に泳いでいた。
目が小さくてとても
かわいかった。



◦ 相模川ふれあい科学館 アquarium さがみはら
約100種類の生き物たちを展示している。

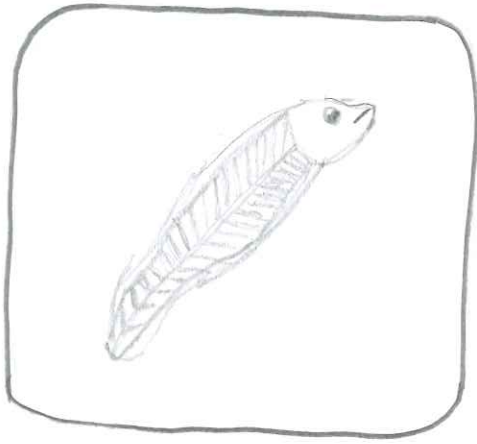
流れのAquariumというコーナーで、2種類のウナギ
ギが展示されているので観察に行くことにした。



ニホンウナギ
は、とても元気に
泳いでいた。
夜行性(?)



オオウナギは、あいさつをする
ように顔を出してくれた。
すみこにすることが多かった。
最後は見うしなった。



うなぎの子どもは
『レプトケファルス』とよばれ
ている。

からたが
ガラスのように
すけている!!

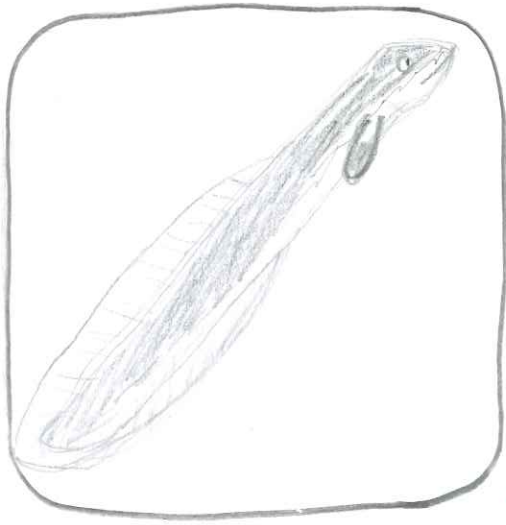
〇シラスウナギになる(子ども)



海の流れ(黒潮)にのって
日本の近くまでやってくる。
そのころ、体の形が変わって
『シラスウナギ』になる。

白くて細長くてとても小さい

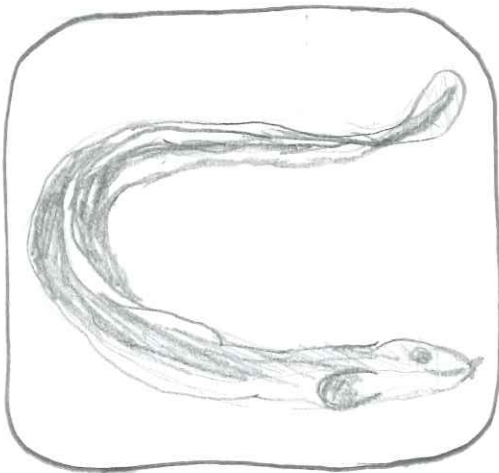
◦ 川や湖へ行く(若いうなぎ)



川や湖にのぼっていく。
ここで成長して、たん
たん大きくなる。

黄うなぎとよばれる。

◦ 大人のうなぎ(おとな)



5～10年ぐらいいりて
くらしたうなぎは、色が
黒くなって『銀うなぎ』になる

そして海にもどって またたまごをうみにいく。

たまごをうんだ後は一生を終える。

6

まとめ

ウナギは、とても遠い海から日本へ来ていることにおどろいた。

食べ物としてだけでなく、うなぎという生き物を調べていく中でうなぎは数が減っていて「せつめつきぐしゅ」であることを知った。

しょう来、食べられなくなってしまうかもしれない。そう思うと、人間が川や海など自然をよごさないようにくらししていくことや命を守る工夫が必要だと思った。

私にできることを小さなことでもやり続け周りの人たちにも伝えていけたらいい。

ポイ捨て
しない

水を
大切に
使う

みんなで
協力する